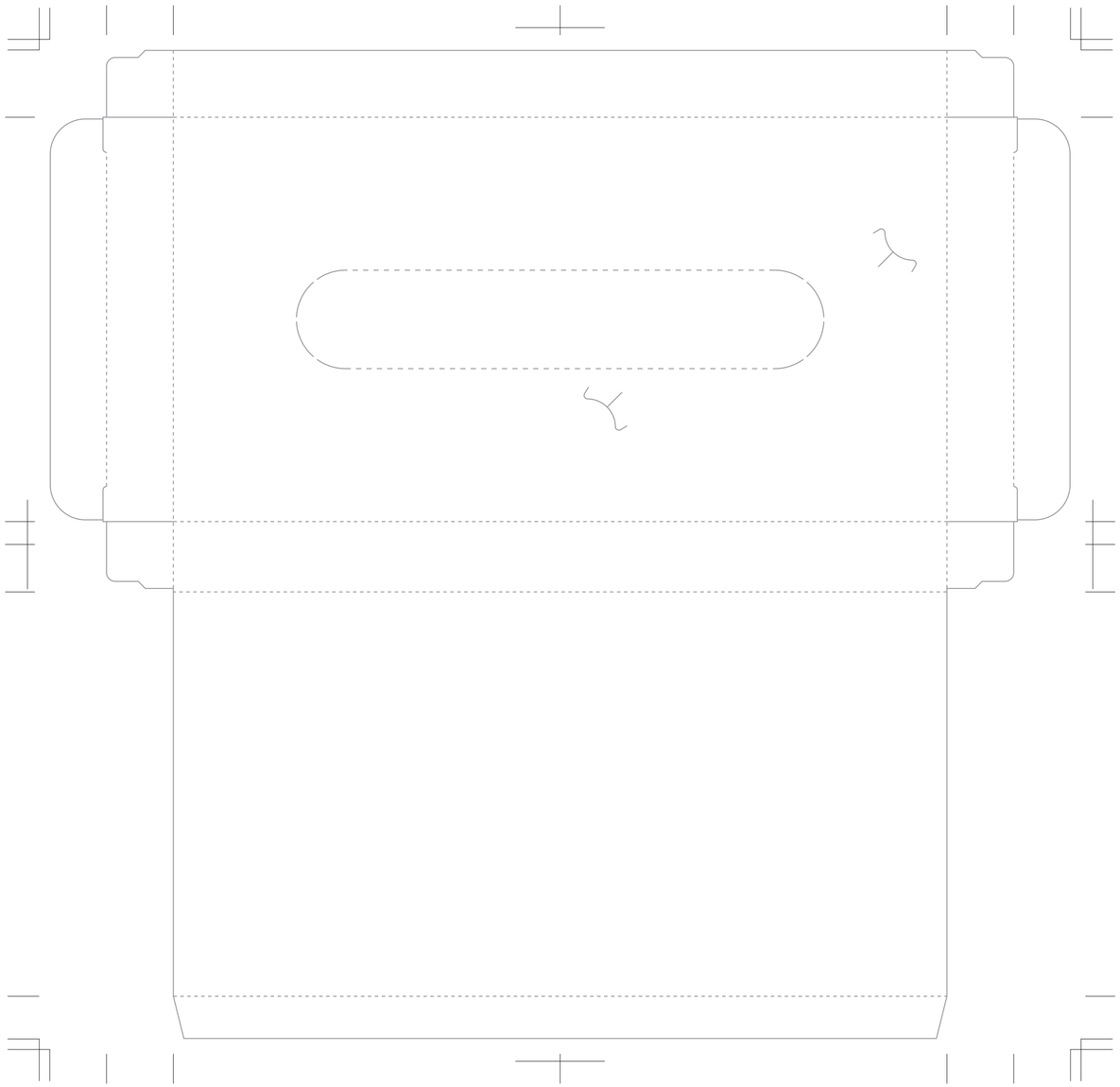
T115mm × W220mm × H20mm
BOX TISSUES TEMPLATE

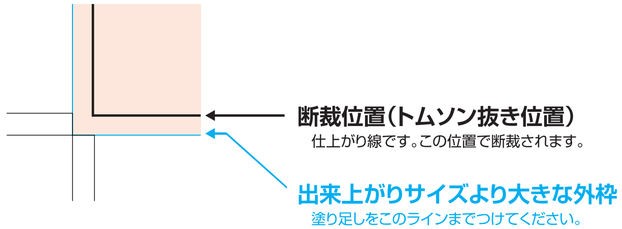
※デザインは【デザインはここ】というレイヤーに作成して下さい。
　それ以外のレイヤーは印刷対象外となりますのでご注意下さい。
※ ――― は塗り足しガイド線です。絵柄・背景色などは、このガイドまで塗り足してください。



ご入稿の前に以下内容を必ずご確認ください。

□ 規定の塗り足し（箱モノの塗り足しは特殊です）はつけてありますか?

以下の塗り足しについてをご覧いただき、規定の塗り足しをつけてください。



□ 全てのテキストはアウトライン化していますか?

文字→フォントの検索・置換で確認して下さい。CS5以降のバージョンをお使いの場合は選択→
オブジェクト→テキストオブジェクトで未アウトラインの文字を確認してください。未アウトライン
の場合は未アウトラインの文字を選択し、書式→アウトラインの作成を行って下さい。

□ カラーモードはCMYKモードになっていますか?

RGBモードのデータで入稿頂いた場合はCMYKに自動変換いたしますので
感覚的にワントーンほど、くすんでしまいます。作成前にCMYKモードでの作成になっているかをご確認下さい。

□ イラストレーター上で透明効果、ドロップシャドウ、グラデーション効果を使用している場合、ラスタライズしていますか?

アピアランス効果をラスタライズしていない場合はこちらで面付け作業や移動、編集
（印刷前のリッピング作業）をした際に効果が変わってしまう可能性がありますので必ずラスタライズして下さい。

□ 保存形式の互換性は必ず作成されたバージョンで保存して下さい。

弊社はIllustrator CC / PhotoShop CCまで対応しておりますので、それ以上のバージョンでない限り
お客様の作成バージョンを落とすことなく入稿して下さい。バージョンを落としたことにより
データのエラー、見た目の変化が発生する恐れがあります。

□ リンク画像（配置画像）を正しくリンクしてください。

配置画像はCMYKモード、解像度350dpi以上(推奨)、のpsd形式もしくはeps形式で配置して
ください。またリンクデータは忘れず、同ファイル内に保存し、リンク切れのないようにお願いします。
EPSオプションはJPEG最高画質（低圧縮）もしくはバイナリ形式で保存してください。

□ デザイン内にQRコードを配置されてる場合は読み取り確認を

画面上で読み込めても印刷にすると潰れて読めなくなることがあります。潰れの回避策として
QRコードは基本的に1cで作成することを推奨します。（混色で作成した場合版ズレにより
読み取れなくなる事があります。）　サイズは1.5cm～2.5cm推奨（QRコードは2cm正方形
程度が読み込みしやすいと言われています。ただしQRコード内の情報量によっても異なります）
念のため、一度、ご自身のプリンターで出力して読み取り確認をお願いします。

□ フラップ・側面の向きは間違いございませんか?

フラップは向き合うように重なります。もう一度、間違いがないか実際にご自身のプリンターで
プリントアウトし、切り抜き、組み立てをして実際の箱になった形を確認お願いします。またフラップは
組み立ての工程上位置が数ミリ必ずずれてしまいます。上下続き柄のデザインはお避けください。

□ リッチブラックを意図的に作られる場合、合計220%まで

複合カラーの場合は320%未満・リッチブラックの場合は240%未満で設定してください。
例）複合カラー（チャコールブラウンなど）=C70/M80/Y100/K70
　　リッチブラック=C40/M40/Y40/K100

□ 線は0.25pt以上で作成してください。

0.25pt以下の線は印刷出来ないと考えてください。出ないこともないですがかすれたり、
途切れたりする恐れがあります。また、抜きの線の場合はベタの色にもよりますが単色の場合は
0.5pt以上、混色の場合は0.75pt以上の線で作成して下さい。